

毎月病院の インフォ 配布！	年間予防スケジュール	
1月	1～3月は連続3年以上予防来院で スケーリングの特別割引があります！ この機会にピカピカの歯になりましょう！	
2月		
3月	☆新しい病院新聞を 配り始めます	☆フィラリア 検査開始！
4月	春の健康診断	検査は3月 から開始！ 秋と同じ シニア健診 追加
5月		
6月		
7月		ノミ・ダニ予防
8月	☆お盆休みはあり ませんよ！	ノミ・ダニ予防
9月	☆来年のカレンダー を配り始めます	
10月	秋の健康診断	春忘れた方 春の続きに
11月		
12月	☆年末年始の休みは 1月1、2日のみです！	

★予防、フードでポイント進呈！貯まれば500円割引に！
★予防薬のおまとめ購入には個数プラスのオマケあり！

ゆう動物病院新聞

平成27年号

発行 ゆう動物病院

〒601-8432 京都市南区西九条東島町58-103
TEL. (075)681-5300 / FAX. (075)681-5300
URL: <http://www11.plala.or.jp/>

開院後十二年で干支が一巡して、元の「羊」に戻ってきました。病院は相変わらず小さくて、同じところにあります。調度品のみならずシステムや機器は本当に色々な変化と進化をしました。そして病院で働く人も増え、長く勤めて下さる方も増え、どんどんとマニュアルも良くなっています。生きる事や成長する事は変化する事だなぁと、ペットさんや自分の子供の事のみならず、病院に対しても思います。「死んでしまった病院」にならない様に、常に生き活きと変化・成長する事を目指したいと思っています。ちなみに院長は多分開業当初より、ちょっと太って大きくなってしまいましたが、今年は健康にダイエットする！と、ここで宣言して退路を断りたいと思います(笑)。

院長 森本真一郎

年間お得パスポートは
貰われましたか？
ご活用して下さいね！

- ①年間の病院の流れが分かる表が載っています。駐車場案内も分かり易いと思います。
- ②フィラリア・ノミダニ予防1種につき、毎月「爪切り・臭腺しほり」が1種づつ無料になります！
- ③お誕生日月には更に耳掃除と全身チェックが無料です(誕生日不明は任意の月でOKです)！
- ④春秋の血液検査付の健康診断を受けた時には更にエコー・レントゲンの検査等を各種割引！
- ⑤連続3年以上予防(何でも)の方は更に感謝を込めて以下の3つの特典を特別にお付けします。

*コインパーキングの補助(1回500円まで)

*週3回を超える連続来院は以後は再診代半額、往診の初回をお試しとして半額！

*1～3月のスケーリングは3000円割引！

☆個別にしていた幾つかのサービスチケットは統廃合されますので、ご注意下さいね。

☆健康診断のお得項目が増えてパワーアップしています！

大人になった犬猫さんは1年で人では4歳分の歳をとります（大型犬は7歳）！若くても年1回、そして猫・小型～中型犬は10歳、大型犬は7歳になったら年2回は動物病院で健康診断を受けてみましょう！色々とお獣医に相談して下さいね！

～健康診断の流れ～

予約時に以前に問題があったり、中高齢だから……と腹部エコー検査も希望される場合は事前にお申し付け下さい。ゆったりと予約時間をお取りして対応します。



まずは相談

気になる事は色々とお聞きしましょう。でも病気としての主訴や症状があれば、それは健康診断でなく通常の診察対応になります。



次にチェック

基本の血液検査でも再診代500円で全身のチェックと簡単なお手入れ（爪切り・臭腺しほり等）がついています！血液検査は最小セットでも肝腎臓などが全体にチェックできて非常にお得！更に今年の血液検査では春も秋もシニア向けの特別な検査項目セットが非常にお得にできます！



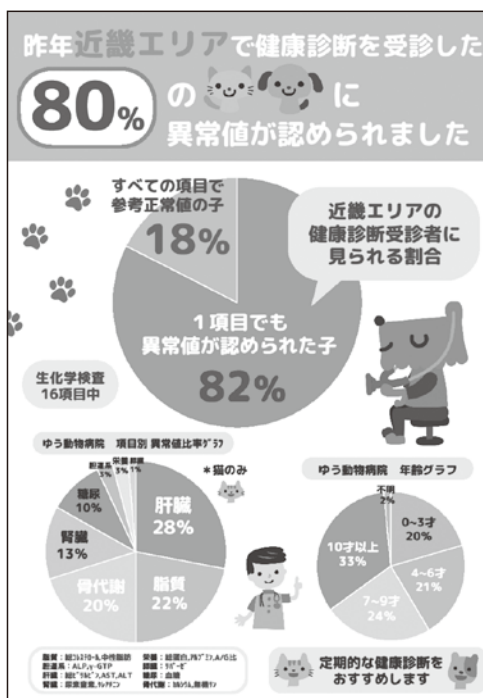
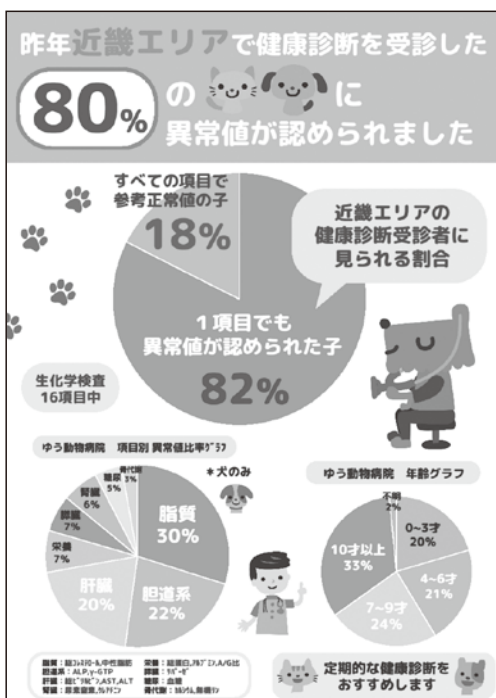
今年は画像診断も？

今年何歳ですか？小型犬・猫さんは10歳、大型犬で7歳を目安に詳しい血液検査と共にレントゲンやエコー検査の追加をご検討下さい。これらは血液検査の結果によって追加で検討をしても良いでしょう。エコー検査は要予約です。

まずは身体検査と血液検査からだけでも良い習慣を始めてみましょう！

モノリス健診まとめコーナー

利用している検査センターのモノリスさんが当院に特別にまとめてくれた資料です！院内掲示と配布をしているので、既に知っておられるかも知れませんが、少しの異常はかなりの子で見つかります。ですので100点！の人は誇って良いですが、何か引っかかっても、すぐに落ち込まないで下さいね。



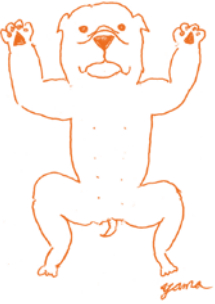
当院では手書きのコメントをそれぞれの病歴も熟知した上で書いていますので、それをご参照頂いた上で、ご相談頂けたらと思います。

グラフで分かるのですが、結構若い頃から健康診断に参加されている方が多く半数弱にのぼります。若い時に検査する事で「健康時から白血球が凄く少ない子」などの健康の個性も分ります。詳しく見ると犬には脂質系の問題が多いですが、日頃の体重管理と共に血液検査時の半日絶食を忘れない様にしましょう。

（左のチラシをお配りしていますよ！）

ゆう動物病院 年表

(去年より前の年はホームページのH25年新聞をご参照下さいね)

2014	2013	
● 病院水回り改善 ● スチーム滅菌機の導入 ● 各種専門本とDVD購入 ● 十種ワクチン導入 ● 外スノコの改善 ● 予約ボード製作と予約帳の改善 ● 新しい耳鏡ヘッド購入 ● 超音波洗浄機導入 ● 温水冷水マット導入 ● 診察マット改善 ● パンフレットリニューアル ● 健康手帳改訂 ● 病院プリント改訂 	● レーザー導入 ● 細径内視鏡購入 ● 点滴の機械追加購入 ● 病院カメラ増台 ● 新しいしつけDVD購入 ● 空気清浄器追加購入 ● コインパーキング七台契約 ● アニマルカメラ貸出 ● 奥の診察補助台の設置 	ハード(施設など)の変化
 ● NJK(獣医専門誌)にて皮膚科診療の連載 ● 京都市獣医師会で症例発表し、宇根賞を受賞 ● ニフティペットにペットコラムの寄稿 ● フードの+1キャンペーンを実施(春と秋) ● HP症例ページの増加 ● 獣医師と動物看護師の増加	● 獣医師二名増加 ● 年間パスポート開始 ● 皮膚科学会ポスター発表 ● インターズ取材 ● インドネシアAMAMSの皮膚科学会への参加 ● HPでの症例報告開始 ● 秋の健康診断開始 ● フロントライン特典カードのサービス開始 ● ダイエットサポートのプログラム開始 ● レーザーセミナー実習 ● 間葉系幹細胞治療参加 ● 新聞紙面リニューアル ● 新しい院内プリント作成 ● 新しい事ノートの設置 ● オマケ配布色々 	ソフト(中身・システムなど)の変化
● 二月 ソチオリンピック ● 三月 STAP細胞論文に不正発見 ● 四月 消費税8%に ● 七月 危険ドラッグ事故が相次ぎ発生 ● 十月 ノーベル賞に青色LEDの日本人三名が選ばれる ● 十二月 アベノミクス解散 	● 二月 ロシアに隕石 ● 三月 TPP交渉参加 ● 四月 日銀の異次元の量的・質的緩和 ● 九月 二〇二〇年の東京オリンピック決定! 	世の中の出来事

二〇一四年を振り返って



*最初はちよつと政経の話ですが、ご辛抱下さい。

去年から何かと「ブラック企業」と言うのが話題になっています。すき屋・ワタミ・ユニクロ……糾弾に晒された企業が色々ありました。ずっとデフレ（物価

が下がっていく）の時代でしたが、その中で企業が競争力を持つには簡単には「値段を下げる」必要があるので、当然その中でも大きな企業コストである「人件費を下げる」事が一番大事になります。人件費を下げるには、単純に単価を下げるだけで無く、できるだけ少ない人員で仕事を手早く回す事が必要になります。パワハラ（上司の嫌がらせ）による労働の質や量のプレッシャー、過労死寸前のサービス残業や、すき屋の深夜一人労働（いわゆるワンオペ）等がそれに当たります。**デフレ時代の覇者とも**

言える各企業は「企業努力」としてそれらを追求したの

で、結果として立派なブラック企業（労働する人にとって環境が悪い企業）にな

った訳です。でもそれによ

って、デフレが進み、消費者

は以前よりも安い値段でモノやサービスの提供を受け

られる様になりました。ところが「労働している人の

給与は増えない↓更に値

下げしてデフレに対応しな

いと売れない↓で、更に値

下げ↓更に給与が減って

↓更に売れないので値段

が下がって……」と、この流

れが何と二十年近く進ん

できました。

これはまずい！と考えた

人達のいわゆるアベノミク

スにより、異次元の金融緩

和が成されましたが、こ

で大事なのが国が「これ

らはインフレの世の中に

す！」と宣言してしまっ

た事です。つまり物価が上

昇

するのとは国の決定事項

です。実際に異常な原油安でカ

バーされていても、円安と消

費税増税もあり物価が色々

な所で上昇してきました。

デフレならまだしも、イン

フレの世の中で給与が上がらずに仕事をさせられてはたまったものでは有りません。なのでブラック企業は糾弾される側になりました。インフレの結果としてデフレの時みたい「物の値段が上がる↓給与が上がる↓売れるから値段が上がる↓給与が上がる……」のサイクルが回れば万々歳です。

ところが、消費税増税を急いだのもあって、実際にはこのサイクルは十分に回らずに「インフレなのに給与上昇はそれに追いつかない」と言う事態になりつつあります。いわゆるスタグフレーションと言う状況です。高度成長期には「新しいモノやサービスを求める層」が「大量に」「若い世代中心に」「存在していたので、景気が良くなりインフレのサイクルがどんどんと発達したのですが（バブルに行き

つくのですが）、少子高齢化に入る成熟して物が行き渡ってきた日本で果たして同じ事が今後も起きうるでしょうか？

僕は政経の専門家では無いので、今回の政策が正しいのかは分からないですが、専門家でも無くてもインフレ政策と同時に、恒常的に国民の給与が上がる政策を同時にしないと、非常にマズイと分かります。恐らく多くの方が直観として同じ想いを持つでしょう。逆に国が政策を誤らねば潜在能力が高いので日本はまだまだ大丈夫だと思ふのですが、僕達第二次ベビーブーム世代が三十歳台でそれをできなかったのは取り返しのつかない大失敗だったと思っています。……なんのこっちゃ？ですね、僕が某橋下さんみたいに政治家として出発するのかと思われたかも知れませんが、ご安心を（？）、シャイなので、それはありませんよ。シャイでなくても政治に興味は無いですが（苦笑）。

さて、何故こういう事を書いたかと言いますと、獣医療の事以外に結構政経の事を考えておかないと、病院の舵取りが上手いかな

いと思っっているからです。病院は小さくても社会の縮図ですし、病院は社会の中にあるから、当然その流れの中にもあります。

そして病院の舵取りが上手いかなと、病院を展

展させる事が難しくなり、医療レベルも規模もサー

ビスも皆様に還元が難しくなる現実があるからです。

僕が勤務していた病院は超ブラック病院でした。昼休みも殆ど無く、労働時間は平均しても一日十二〜十四時間以上ありましたし、宿直は週一回ありましたが、一泊二〇〇〇円……。夜オ

ペならどこに居ようが寝ていようが召集されます。色々

と重なって七十二時間病院で勤務していた事もあり

ました。有給休暇もそんなに取れず、なんだったら正月だ

って当番が回ってきます。評価は頑張っても頑

張らなくても一定で、五年

勤めても年間の昇給はたった一五〇〇円(涙)。師匠である当時の院長が大好きでしたし、勤務医時代は待遇が悪いとも思わず、修行だから当たり前と思っていたいました。実際に他にもそういう病院が多かったです。

の流れを研究して改善する努力をしたいと思っています。

もそも動物病院は非常に人手がかかる(労働力と労働時間が必要)ので当時も今も構造的にブラックにならざるを得ません。有る意味で、そういう病院で無ければ発展しないうってても良いのかも知れません。そして基本的に、その中で生き残れた人だけが成長していきます。

ブラックな流れとはこんな感じだと思います。

安さを主に追求する事で、全てに安売り体制を追求する事になる。

安売りを追求する事は、従業員を評価せず、給与を一律に下げる事につながる。

従業員は、なるべく従業員の数を減らす事が簡単な方法である。

従業員は、なるべく従業員の数を減らす事が簡単な方法である。

人手が減れば過労になり、休暇は減少し、休暇を使つての自己投資も難しくなる。

人手が減れば過労になり、休暇は減少し、休暇を使つての自己投資も難しくなる。

以前にも少し書きましたが、僕はその辺を反面教師にして人を雇い始めたつもりでしたが、それでも上手いかず、非常に苦労しました。有る意味、超ブラック企業で無くても十分にブラック企業だったからでしょう(笑)。今も苦労している

以前にも少し書きましたが、僕はその辺を反面教師にして人を雇い始めたつもりでしたが、それでも上手いかず、非常に苦労しました。有る意味、超ブラック企業で無くても十分にブラック企業だったからでしょう(笑)。今も苦労している

ので、有る意味まだまだブラックだと思えますが、そんな自分と病院を変える為にも、自分でブラック企業

ので、有る意味まだまだブラックだと思えますが、そんな自分と病院を変える為にも、自分でブラック企業

んな職場(病院)には労働者のみならず、お客さんも寄り付かなくなるでしょう。

もちろん、お給料も休みも天や国が与えてくれるモノでは無いので、自分で価値を高めないで、自分で価値を高めないと反映はされませんし、休みだって増えません。

だから理由無く勝手に給与が上がって休みが増えると思われたら、それは違うと思います。特に各企業でも実際にそうなつてきていますが、年数が増えれば単純に給与が増える……と言う制度は今後かなり厳しい時代になるでしょう。それにどれだけ待遇が良くて、この仕事は責任感や無力感に襲われたり、単純にしんどい時が多々あります。どの仕事も尊く責任が有って、大変だと思いがすが、動物病院と言うのは好きな想いとある種の選ばれし変人だけが生き残れる世界だと思っています(笑)。

じゃあとばかりに特殊な職場なのを利用して、精神論で「減私奉公で働け！死ぬまで働け!!それが仕事の……いや、生きる意味だ!!!」と言うのは簡単です。それに特に初期においては、有る程度の期間そういう時期が必要だとも確かに思います。全然焦らずに最初から「ゆとり」を持つてゆつくりするよりは、ある種の焦燥感や挫折感があるって当然だと思います。現在レジリエンス(適応力)と呼ばれる仕事と人生の能力の必要性が話題になっていますし、トップに立つ人間には特に必要な事でしょう。ですが、死ぬまで苦行を嬉々として続けられる人は変人です。楽無く、孤高の偉人です。楽しかった仕事が嫌にならないう様に、この仕事こそが自分のアイデンティティ(自己同一性)これこそ本当の自分だと言う感覚と思える様に、自分と周囲の人の喜びであると思えて、自分の支えになる支えにすら思える様になつてこそ、周囲の人の支えになる余裕が出て成長できるのでは無いか?と年々思います。

そういう意味で、ブラック企業にしない事は働いている方に、気遣い十分で明るい質の高い医療サービスをして頂く大前提であると

思います。

思います。

思います。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。

思います。時代がインフレになつてきて、これから益々「その対価に見合うのか?」が問われる様になつてくると思います。そんな時に僕以外のスタッフも「あの人は頑張っているから評価してあげよう!」と思つて頂ける様な舞台を僕が用意できる様に頑張りたいと思います。去年はそんな事を色々と考えた年でした。



■診察時間のご案内■

平日休み無しで、日祝の午後も予約診察します！

	平 日	日 祝
午 前	9～12時	9～12時
午 後	17～20時	12～17時完全予約

日祝午後は完全予約制になるのでご注意ください

年末年始等・セミナー等による不定休は

病院の掲示と毎月のインフォメーションや

ホームページのトップのトピックス欄をご参考下さい。

病院は基本的に無休ですが各獣医師の休診日は都度お確かめ下さい。



ゆう動物病院近く・おすすめのペット関連情報です！

無料掲載希望は当院まで

～記号の読み方～



K3(ケイさん) ☺☺☺☺☺

河原町五条徒歩5分Pあり

犬・人・酒・スイーツ有りですフードメニューワンコインより！

黒パグじゃらんがお出迎え！

ブログk3じゃらんじゃらん見て下さい

090-5368-5420までお問い合わせを！

ペットシッターニルス

我が家でお留守番をしたいペットのためにお世話にお伺いします!!

0120-546-778

info@pet-nils.com

NEST ☺☺☺☺☺

町家を改装したドッグカフェ、ショップ、トリミングサロンのお店です。

わんちゃんメニューが豊富ですので、飼い主さんと一緒に楽しめますよ。

075-212-0417

THE GRAVY 『Life With DOG』 ☺☺☺☺☺

上京区一条通小川東入ルドッグカフェです。

www.thegravity-attitude.com

SORAN BERRY ☺☺☺☺☺

その子に似合った可愛いかついいスタイルをお客様と考えます。値段等は聞いて下さいね。おしゃれで美味しい！

075-950-0005

☆ペットタクシーさん☆
ペットボーダークリッカー
0120-12-9193

TEKU TEKU
0120-939-819

ペット送迎倶楽部
090-9163-1124

●ペットシッターさん●
日本ペットシッターサービス
0120-12-3939

ボレボレ
075-201-8170
080-5368-1590

ウィッシュのママ ☺☺☺☺☺

カットはもちろん、愛情一杯の一味違うペットホテルがありますよ。送迎あり。値段等は聞いて下さいね。

090-5240-7435

小倉さんまで

K.T.Cクラブ・KIWI Dog's CLUB ☺☺☺☺☺

愛犬は家族の一員と考えるアヤハティオのしつけトレーナーで専門学校講師でもある方が、しつけ教室だけでなく木のケージのホテルでお預かりもしています。
藤森店：075-643-1614

Prinssess Fantasy ☺☺☺☺☺

トリミング・ドッグカフェ・グッズ販売・パピヨン専門ブリーダーもしています。トリミングの送迎もしていますよ。

下京区西七条

075-314-2739

cake café nine ☺☺☺☺☺

町家カフェです。テーブル席・ソファでくつろげます。ランチタイム・カフェタイムを満喫。ケーキのテイクアウトもできます。

バス停「羅城門」前・近鉄東寺駅から徒歩10分

075-662-3551

DOG CAFE ☺☺☺☺☺

愛犬とでも一人でも楽しめます。手作りケーキとドリンクほっこりタイムを!!
犬にちなんだ書籍やグッズもあります。
駐車場有。祇園祭りて賑う室町辺りです蛸薬師新町西入る！

075-257-3865

Biwa Dog ☺☺☺☺☺

琵琶湖で愛犬といっしょに泊まれるリゾートホテルです！

0748-36-8817

ゆう動物病院 よく聞かれる、または
ぜひ知って欲しい20のQ&Aコーナー!!



(改訂二〇一五年度版)

前回から新しいコーナーとしてQ&Aのコーナーを設けました。よく聞かれる事なので殆ど項目は同じですが、毎年色々と改訂されているので読んでみて下さいね。その他に質問したい事があればどんなスタッフまで聞いて下さいね!

Q① 駐車場は何台ですか? 駐車場の注意は何かありますか?

A① 病院の駐車場は五台です。簡単なマップをご用意しています。大型は離れの駐車場が止め易いと思います。南側離れは駐車場間違が多いので黄色いブロックとお客様用」の表示を確かめてお止め下さい。去年からは近くのコインパーキングと契約し、五〇〇円までの補助券を出せる様になりました! 七台の駐車スペースがありますので、ご活用下さいね。なお病院の前に止めると違反切符を取られたり、事故が多いので危険です。

Q② 優先予約って何ですか? 予約無しでもOK? キャンセルできますか?

A② 優先予約はその時間帯三十分以内でその方優先にお呼びする予約です。日祝午後だけは完全予約制です。日祝午後の他は予約は無くても良いですが、予約が無いと待ち時間が長くなる事があります。お呼び出し時にご不

在だとお待ちの他の方が優先され、十分遅れるとキャンセル扱いになります。予約は取り消しになります。キャンセル費の請求はありませんが、来院されない場合はできるだけご連絡下さい。ただし完全予約の時間だけはキャンセルを避けて下さい。天候が悪くなっても予約がある時はできるだけ来院して下さいね!

Q③ 先生の指名はできますか?

A③ 指名は可能ですが、指名をすると予約しても順番を待つ事があります。ですので今回だけ指名と、今回は誰でも良いとか、そういう使い分けも大丈夫ですよ。各先生のお休みは受付までお問い合わせ下さい。エキゾチックは院長と山下先生が診ているのでどちらかの予約扱いになります。病院の予約・指名システム等をご説明するプリントもご用意しておりますよ。

Q④ どんな病気も治療するの?

A④ 最近では獣医療が高度化していて、二次診療と一次診療がハッキリと分かれてきています。それは眼科や神経科と言った科目でも、犬猫と小さな動物(ウサギ・フェレット・ハムスター等のエキゾチックアニマル)などもそうです。当院では皮膚科に強みを置いて診療をしています。一般的な内科も殆ど大丈夫です。整形外科・脳神経・眼科等は手術や器具の必要な病院を紹介しております。輸血が必要な場合は、輸血してくるペットさんをご用意して貰えなければ、ご自分で他院を探して頂く事になります。

Q⑤ 薬の形状は選べますか? どうやって飲ませたら良いのか教えて下さい。

A⑤ 希望を言って頂ければなるべく合わせますが、薬の性質上どうしても無理な時もあります。飲ませられない時は薬をあげる為のコツを直接お教えします。プリントや資料で詳しくご指導します。ので気軽に聞いて下さい。補助の道具・オヤツもありますよ。一回打てば二週効く注射と言うのも最近出てきました。また「お薬に関して」と言う案内文書を作りましたので、ご参考下さい。

Q⑥ 手術はいつしていいですか?

A⑥ 基本的には平日(月・土)のお昼です。急患等で止むを得ない時など、日祝や夜中にする事もあります。ただし時間外の手術はスタッフが必要ですのでいつでもできる訳ではなく、特別料金も別が必要です。またこの曜日が希望(特に土曜!)と言う場合には早めに予約を入れる事をお勧めします。

Q⑦ できるだけ入院・通院しないで治療はできますか?

A⑦ ペットさんは残念ながら入院の意味を理解できません。なので当院ではできるだけ入院しない方向で治療を進めます。ですので入院を薦められた時は余程の必要性があると思って下さい。その上で、在宅看護ができる用意を点滴の機械や酸素・モニターなど各種用意しております。往診も患者さんには行っておりません。通院も頻回になれば大変ですので、在宅で注射等ができる様に、ご指導して実行できる様にご用意をしていますので、ご相談下さいね。

Q⑧ ホテルとかの預かりはしていますか?

A⑧ 入院ケージも少なく、預かり業の申請もしていませんので、ホテルとしてお預かりはできません。

通院されている慢性病の子は検査を兼ねて入院する事がありますが、通常は救命等で入院が必要な子を優先します。

Q⑨ 病院から何か定期的なお知らせはありますか?

A⑨ ホームページトップ <http://www.t-plala.or.jp/yuu> や病院アドレス y@doctor.email.ne.jp から登録すると送ってくるメールによる毎月のインフォメーションでお知らせの他、毎月病院で配っている紙のインフォメーションの三つがあります。日曜日にはセミナー等で予約診療が早く終わる事がありますので、インフォメーションは月1回は目を通して下さいね!

Q⑩ 病院にあるお得な制度って?

A⑩ まず年間予防パスポートがあります。これによって様々な毎月のお得があります。予防やフードにはポイントカードがあります。更にフードはサンプルを沢山お配りし、予防薬は何個か毎にエコバック等のオマケや個数のプラス等があります。春秋の健康診断は恐らく日本でも有数の安さで、更にエコーやレントゲンにおいても割引をしていますので、病気で無くてもお気軽にご参加下さい!

Q⑪…不妊手術の補助があるって聞いたんですが？

A⑪…現在は病院からは特にありません。市からは通常毎年四月位に出ますが、行政の決める事なので予算や頭数は色々です。市の補助は数ヶ月前から事前に予約される方が多いです。京都市では完全な街猫さんで費用をかけられない場合は街猫事業と言って、無料の手術が始められていきますので、ご利用をお勧めします。格安で手術すると言う団体はトラブルも多く避ける方が無難です。

Q⑫…ゆう動物病院の値段は高いですか？

A⑫…一般的な動物病院よりは基本的には安いですが、これは年間の患者さんあたりの平均単価が全国平均以下である事からも分かれます。また健康診断だけでなく通常の検査費用等も多く、病院を下回ります。更に様々な割引やお得がある予防等も同様です。ただし、病気になるって沢山検査したり、変わった検査をしたりすると高くなります。当院はそれをきちんとするので、時には高い場合があるでしょう。もちろん検査の見積もりはご提示し、ご予算に制限がある場合は、その中でどうするか？を必ずご提案させて頂きます。治療方法も同様です。その場合にも僕らの力が

試されると思っています。安心してご相談下さい。

Q⑬…フードを病院で購入するメリットは何ですか？

A⑬…ネットと違う「正規品の安心」「フードのアドバース」「同様他社製品も含めたサンプルの提供」「フーデの最新情報のご提供」「毎月インフォメーション・動物イベント情報等のご提供」「不良品の即時交換」……等々の対応、安心、お得があり、それらの多くはネットでは得られません。上記の通り、ネット等他の場所で購入し、病院のサービスに当たる継続したアドバースとサンプルのご提供はできませんので、ご了承下さい。

Q⑭…高齢でも手術ができますか？

A⑭…若い子よりも麻酔リスクが上がるのは避けられませんが、術前検査が問題なければ可能です。また、通常は何か問題が有っても麻酔対応・術後対応をしっかりとすればリスクは減らす事ができます。その子に合わせた手術プランを立てて安全性を高めます。術前だけでなく春秋の定期検査で見守る事をお勧めします。ちなみに肥満も手術リスクが上昇しますので体重管理はしっかりと！

Q⑮…最近口の臭いが気になります……

A⑮…殆どが歯周病ですが、内臓の病気の事もあります。一度ご来院下さい。最近はお口に入れたら溶ける美味しい錠剤で、口臭の原因菌をやっつける乳酸菌等を補充するサプリメントもありです。また10kg以下の子なら毎日摂取しても半年で2千円台のふりかけタイプもあります。歯が原因の場合、時には麻酔下のスクレーピング・抜歯が必要ですが、その詳しい案内もご用意しています。一ヶ月三月には三年以上の継続予防の子への口腔処置の三千円の割引制度もありますよ！

Q⑯…最近水ばかり飲むんですが……尿量も多い気がします……

A⑯…暑いとかストレスでも飲水量や排尿量は増えますが、腎不全・糖尿病・ホルモン病・子宮疾患などの病気で増える事が多いので注意が必要です。特に痩せていたり食欲不振等はお早めに来院して下さい。春と秋の健康診断は特別にお得なのでお勧めです。とりあえず尿検査だけでもしましょう。尿は可能なら出している中間を衛生的に、かつ量は多めに採取し、早めに持参して下さいね。

Q⑰…最近体型が変わったかな？

A⑰…何も症状が無くても体重の変化は重大なサインです。本人に病気が有って痩せる事もあれば(腎臓病・腫瘍・心臓病……)、逆に太る事もあります(ホルモン病・関節疾患……)。本人は大丈夫で、食事の問題が有る事もあります。一度体重と食事を記録して、病院にご来院下さいね！

Q⑱…トイレにしょっちゅう行きます……

A⑱…Q⑯の多飲多尿の病気で起こりますが、膀胱炎の事もありますが、でも膀胱炎よりもっと怖いのは尿道閉塞です。特にオスで排尿のポーズをしているのに全く出ない時などすぐに来院をしましょう。尿は丸一日出ないだけで腎不全になり死亡する事もあります。様子を見て、内臓にペニスを傷つける子も多いので丸1日を限度にお早めにご来院下さい。

Q⑲…救急・夜間対応はしてくれませんか？

A⑲…基本的には診察時間を大きく外れると難しいです。更に留守番電話のメッセージで「手術中につき対応不可能です……」と流れる時は全く対応できません。そうでない場合はお名前・症状連絡のつく電話番号(非通知着

信拒否を解除)を入れてお待ち下さい。十分以内に返事が無ければ対応は難しいと思って下さい。

夜間の病院もありますが、本当の意味での救急は凄く少ないのが現状です。ちなみに久御山の夜間が閉院し、京都市による夜間動物病院が近い内にできます。ただし新聞製作時の三月上旬でもまだ詳しい案内ができない状況です。追ってご案内します。大阪の夜間も解体しての出直しが始まっているそうです。当院は正月の休みの他は休日無しで、殆ど朝から晩まで診察する体制になつていきます。なるべく早めに来院しましょう！

Q⑳…お薬だけ欲しいんですが……

A⑳…病気の診断をお話だけで行うのは困難です。処方するのは診察後なのは当然ですが、更に法律上も診察して初めて病気を診断してお薬が出せます。獣医師法で決まっています。事で全ての獣医が守らねばなりません(です)のでネットでの販売は何回も摘発されています。当院で一度診察をしていただければ毎回診察をしないでも継続して出す事はできます。ただし定期的な診察はしましょう！ちなみにアニコム保険が通院の対象外を決定しました。

〔2014年の手術に関して〕



全ての獣医療において、年々人の医療に近づいて行っています(必ずしもそれが全員に取って良いか?は難しい話なのですが……)、手術においてもそうです。

それは「超音波メス」「腹腔鏡」「シーリングシステム」等の手術中の器具もそのうちの1つですが、実は手術前の段階でもそうです。以前はレントゲンやエコー・細胞診断等をした後は、ラフに言えば「開けて初めて分かる事もあるかも知れませんが……」という形で取り急ぎ手術に臨む事も有りましたが、これは人の医療では余り考え難い事でしょう。僕なら「まだもう少しと調べて手術して」って言うでしょうね(笑)。

例えば腹腔内に大きな腫瘍が有った場合、人では必ずCTやMRIの断層撮影をするでしょう。すると何が分かるでしょう?まずは「どこに腫瘍があるのか?単独なのか複数なのか?どこに癒着しているか?」が分かりま

す。実はこれは非常に大事です。お腹に何かあるとして、それが何にも癒着していない単独のモノなら大きくても比較的取り易いです。しかし反対に小さくても副腎や脾臓で、更に大きな血管に癒着していたら……かなり厳しいです。そして「肺等への転移があるのか?」も大事です。一般的なレントゲンでは五から七mmが発見限界ですが、CTでは機種にもよりますが1mmでも発見可能です。ですので最近では院内での手術の前でも、二次病院でCT等の画像診断をして頂く事があります。もちろんそのまま二次病院で手術をして頂く事もあります。

去年に印象に残った子は、そんな二次病院での検査が非常に役に立った子です。この子はその前にも当院で腫瘍切除の手術を二回しており、凄く頑張ってくれました。今回も同じ様に当院で……と思ったのですが、お腹に発見した腫瘍はお腹の殆どを占める位の巨大さ!そしてレントゲンやエコーではどう見てもどこに腫瘍がついているのか判明ができませんでした。万が一、背中側で大きな動脈に引っ付いていたら……脾臓が入り込んでいたら……そう

考えると、とてもでは無いですが怖くて手術ができません。素直にそれをお伝えして、熱心なご家族に検査に行つて頂けました。

結果、幸いにも転移がなさそうなのが判明しました。何せ大きな腫瘍ですから、これだけでも一安心です。しかしCTをしても……何の腫瘍かも、どこに癒着しているか不明!ですが大事な臓器や血管に癒着していない事がハッキリ分かればそれで十分です。安心して手術に臨む事ができました。かなり大きな腫瘍なので、思い切ってお腹を前後に大きく切りましたが、なんと大き過ぎて大網(お腹の腸を包む脂)に包まれて全く動かない!!前後左右どこからか下も全く指が通らない……。しかしCTで危険な場所から発生しておらず、同じく大きな癒着もしていない事は分かっているのです。思い切った手術を進める事ができました。お腹からスライカを出したその先は膀胱にだけ癒着していませんでした。細胞診断で悪性では無さそうだったので、膀胱を維持する為に、その漿膜面(粘膜の外側)だけを慎重に剥離し……何とか無事に摘出ができました!過去にも一例体験がありますが、平滑

筋腫は良性でも非常に大きな事があります。その子は無事に手術を乗り越えて、今も再発無く元気になってくれています。もしCTをしていなければ、手術時に「これは取れる!」と言う自信が全く持てなかったでしょうし、幾ら病理検査結果が良性でも転移の不安も大きかったと思います。

CTはその機械の巨大さも費用もありますが、どれだけ稼働して読影ができるかが大切で、一般の病院が気軽に用意できるものには有りません。これからの獣医療は人と同じで一次医療と二次医療が分かれ、広い意味でのチームプレイが大切になってくるでしょう。そういう事を実感した手術症例でした。

普通の不妊手術以外に、こんな手術もしています

二〇一四年までに下記の手術をしています。

会陰ヘルニア・子宮水腫(猫)・会陰部尿道口ウ(の性転換)・膀胱結石・ヘルニア(横隔膜・ソケイ・臍・腹壁・前恥骨靱帯)・腸切開(異物)・股関節脱臼整復・会陰切開ポリープ切除・後

肢断脚・垂直耳道切除・帝王切開・肝臓破裂整復・胆嚢切除・眼球摘出・膀胱憩室整復・卵詰まり取り出し・断指・フィラリア釣り出し・大腿骨骨折修復(タイイン法)・膀胱切除・大腿骨骨折切除・前肢断脚・チエリアイ整復・瞬膜フラップ・角膜放射状切開・ガマ腫切除・胃切開(異物摘出)・脱腸整復・ほぼ袋脱出整復又は切除・断尾・陰茎摘出・腸切除吻合術・骨盤整復・手首の腱の縫合・内視鏡による異物除去・眼瞼腫瘍切除・胆嚢破裂縫合・クライトサージエリー(凍結療法)・顎のう胞・胆のう十二指腸吻合術・前立腺と直腸固定術・脾臓摘出・内視鏡による生検・尿管フラッシュ・レーザーによるICGリポ・レーザー切除等です。

*手術は新しい記録体制も順調で、必ず三人以上の人手をかけ、より安全・清潔・丁寧にできていると思います。本や器具や縫合糸もより良いものを搜して、積極的に導入しています。100%の安全な手術は有り得ませんが、それを目標に頑張ります。





もし病院を拡張したら…… こうしたいな！

そう思って何も決まって無い時からコツコツ考えてる事を書いています。

皆さんのご意見も待っています！もちろんスペースがあるので全部はできませんが……。

- * 待合のスペースを広げる！間仕切りのあるスペースも作っておく。
- * 入院スペースを大きく取って、多人数で落ち着いて面会できる様にします。
- * 犬猫さんと重症患者さんで入院スペースをできるだけ分ける。
- * スタッフルームを診察室・入院室近くに置き、調べ事や会議をし易い様にします。
- * 待合に飼い主様のトイレをご用意する。
- * 個室の診察室も用意する。
- * 薬局を独立させる。
- * 天井埋め込み式の強力な換気・空気清浄機を入れる。
- * 病院が広くなってもLANで情報の連携を取る。

病院を拡張する前でも「ネットでの予約システムの構築」に関しては、今春の間には完成させるべく、鋭意努力中です！ご期待下さい。



病院を 利用しましょう！



もちろん病気の診断と治療も大事ですが、普段から利用して頂きたいのは予防と飼い方の相談です。予防というのはワクチンやフィラリアももちろんですが、肥満の管理など飼い方についても、大きな事を未然に防ぐ観点から非常に重要な事になってきます。健康手帳にも大事な情報が書いていますので読んで下さいね。

バックナンバー
前回の号に興味がある方はホームページをご覧ください。
何部かは病院に有る場合もあるので受付にもお問い合わせ下さい。
<http://www11.plala.or.jp/YUU/>

無料でご利用できるこんな得する事があります！
院内プリントとサンプリの配布・しつけ等のDVD・本の貸出し・体重測定・口輪とカラーと手袋・捕獲網の貸出し・パウリシガルやペットカメラ貸出し……etc
散歩のときや季節の変わり目、色んな時に病院を利用して下さいね。

★毎月のインフォメーション配っています★

毎月病院スケジュール・イベント・最新商品・注意事項・豆知識等を載せたインフォメーションを新聞とは別に配っています。貰いに来て下さいね。そこに載せる可愛い写真も募集していますよ！また情報量は減りますが、HP掲示とメールでの配信もしています。
y@doctor.email.ne.jp に登録希望メールをご送信下さい。更に！去年からホームページ <http://www11.plala.or.jp/YUU/> のトップページで簡単に休日情報などを毎月案内しておりますので是非ご覧下さい。

イラスト作製：スタッフ全員(サインを探してみして下さいね) マンガは院長です。

■病院に対するご要望・意見を待っています■

日頃からスタッフ一同、良い病院にする為に頑張っていますが、僕たちでは気がつかない事や至らない事もあると思います。そういう点を教えて頂ければ、勉強になります。院内にはお礼付きのアンケートもあります。

「365日・24時間診察してくれ」と言われても急には無理ですが、その様なご要望が飼い主様の必要としている病院像をつかむ事にもなりますので、どうか教えて下さい。



〒601-8432
京都市南区西九条東島町 58-103

ゆう動物病院
y@doctor.email.ne.jp